

各 位

上場会社名 株式会社 東京機械製作所
代表者 代表取締役社長 都並 清史
(コード番号 6335)
問合せ先責任者 経理部長 内藤 寛史
(TEL 03-3451-8144)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2025年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,390	△50	△50	△310	△35.53
今回修正予想(B)	3,670	200	300	80	9.60
増減額(B-A)	280	250	350	390	
増減率(%)	8.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	4,425	323	346	△233	△26.78

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,330	50	50	△280	△32.09
今回修正予想(B)	7,130	70	160	△210	△25.20
増減額(B-A)	△200	20	110	70	
増減率(%)	△2.7	40.0	220.0	—	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	9,315	614	650	△83	△9.55

修正の理由

2025年3月期中間連結会計期間の業績につきましては、当社における輪転機新台の生産が期初予想と比較し前倒しで進捗しました。また保守メンテナンス関連の受注および工事につきましては、材料費・電装品値上がりを見越した駆け込み需要などにより期初予想と比較し前倒しで進捗したことから、連結子会社は下振れしたものの売上高および営業利益共に順調に推移し、予想を上回る見込みです。また、営業外収益として、連結子会社で受取保険金83百万円を計上いたしました。これらの要因により、売上高は概ね予想どおりとなりますが、当社における売上の進捗の上振れによる増益や連結子会社の受取保険金の計上などにより、売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する中間純利益は前回公表値を上回る見込みです。

2025年3月期通期連結業績予想につきましては、下半期は輪転機新台の受注残の減少や保守メンテナンス関連の上半期における駆け込み需要の反動により売上高の進捗が伸び悩むことが予想されており、営業利益は中間期を下回る見込みですが、経常利益においては、連結子会社の受取保険金による営業外収益を計上したことなどから、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益を上方修正いたします。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。